

相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL (0791) 23-0800



HPのQRコード

令和8年度が始まりました。今年度も相高新聞をよろしくお願ひいたします。

四月八日(水)には着任式・始業式・入学式を、九日(木)には離任式・対面式を行いました。

今年度は、宮下教頭をはじめ、七名の方が着任されました。どうぞよろしくお願ひいたします。

1学期始業式

土井校長から、お話がありました。

―校長式辞一部抜粋―

今日から新しい学年がスタートしました。皆さんの元気な姿を拝見して、とてもうれしく思います。さて、私は、今年度、相生高校の目標を「凡事徹底」とします。皆さんは「凡事徹底」という言葉を聞いたことはありますか。辞書には「当たり前のことを徹底して実行する」とあります。特別なことではなく、ごく平凡なことを徹底してやり抜くという意味です。つまり、物事を成し遂げるには、当たり前

前のことを当たり前にできるか、徹底してできるかにかかっているということだと思います。(中略) 皆さんには当たり前のことをしっかりとやり、繰り返しやり続けることで大きく成長してほしいと願っています。



今年度は、相生高校が創立されて、記念すべき五十年となる節目の年です。創立五十年の年に私は相生高校で仕事ができることを誇りに思います。皆さんもこの節目の年に在学していることを誇りに思い、この一年で大きく飛躍してほしいと願っています。

※全文は相高HPに掲載

五十回生

入学式

相高坂の桜も咲き誇り、五十回生の入学を祝福しているようなこの佳き日に、第五十回入学式を行いました。担任が新入生

一人一人を呼名し、五十回生として、二百名の入学が許可されました。新入生の皆さん、ならびに保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。心よりお祝ひ申し上げます。

―校長式辞一部抜粋―

新入生の皆さん、本日、晴れて相生高校の一員になりました。この出会いに感謝し、これから本校で過ごす日々を一期一会の思いで臨み、かけがえのない日々を積み重ねていって欲しいと願っています。保護者の皆様におかれましては、高校受験に際し、ご不安やご心配、そして言葉にできぬご苦労もあつたことと拝察いたします。それだけに、お子様の今日の晴れの姿をご覧になって、皆様のお喜びも一人の事と存じます。(中略)



皆さんはこの節目の年に高校生活をスタートします。この節目の年に在学していることを誇りに思い、次の五十年に向けて、良き伝統を継承しつつ、新たな相生高校を創り上げてください。

結びにあたり、保護者の皆様にお願ひ申し上げます。高校の三年間は、人生の方向を決定する大事な時期であり、その一方で悩みや苦しみが大い時期でもあります。わたくし達教職員は、お子様が、自らの生きる道を、自らの力で切り拓いていけるよう、全力で指導にあたって参ります。

※全文は相高HPに掲載

次に新入生を代表して林さんが宣誓を行い、PTA会長よりご祝辞をいただきました。式の最後には校歌紹介がありました。

離任式

土井校長から退職・離任された先生方のご紹介の後、各先生方からお言葉をいただきました。相高での思い出や、生徒への激励や熱い思いが伝わってきました。ご挨拶をい



ただいた後、生徒を代表して生徒会の上月さんがお礼の言葉を述べ、生徒会執行部が花束を贈呈しました。先生方の今後のご活躍をお祈りいたします。

対面式

離任式に引き続き、50回生と48・49回生の対面式を行いました。校長先生のご挨拶の後、新入生を代表して天川さんが挨拶を行い、在校生を代表して生徒会長の赤松さんが歓迎の言葉を述べました。



オープニングでは、生徒会の歓迎パフォーマンスや吹奏楽部の演奏も披露され大変楽しかったです。先生方、相高での三年間を充実したものにしてください。

